

# 見立ての文化、徳川園の「龍門の瀧」には鯉がいる！



平成三〇年九月十一日(火)

龍の調査のため、徳川園へ行く。尾張徳川家江戸

下屋敷(戸山屋敷)跡で発掘された滝の石を使用

して再現した「龍門の瀧」があるからだ。徳川園に

龍門の瀧があることも、その滝壺に「今から瀧を

登る鯉の姿」に見立てた岩があることも別件のレ

ファレンス調査中に偶然手にした本<sup>注1</sup>でわかった

ことだが、こういった経験は本当によくある。瀧

と鯉の写真撮影の後は、隣の蓬左文庫の特別展を

見学。「尾張藩邸物語」と題して、戸山屋敷や大曾

根屋敷など尾張徳川家の屋敷が紹介されているな

んで、龍門の瀧とセットで見学するのにベストな

タイミングだ！徳川美術館の特別展「もじえもじ」

にも「龍の字」という作品があった。偶然だよね？